

## 仕 様 書

入札日 令和4年5月30日(月)

件名 外科用X線テレビシステム(OPESCOPE ACTENO)一式

1	【X線発生装置について、以下の要件を満たすこと】
1-1	発生器はインバータ方式であること。
1-2	最大出力は2.0kW以上3.0kW以下であること。
1-3	最大管電圧は110kV以下であること。
1-4	ハルス透視が可能であること。
1-5	透視／撮影条件の設定変更がタッチシートもしくはタッチパネル操作で行えること。
1-6	透視、並びに撮影のkV範囲は40～110kVをカバーできること。
2	【X線管装置について、以下の要件を満たすこと】
2-1	固定陽極を搭載していること。
2-2	X線管の焦点は0.6mm以下であること。
2-3	X線管の陽極蓄積熱容量は100,000HU以上であること。
2-4	X線管の陽極冷却効率 $\geq 13,000\text{HU/分}$ 以上であること。
3	【イメージンテンシファイヤについて、以下の要件を満たすこと】
3-1	9インチのイメージンテンシファイヤを装備していること。
3-2	CCDは $1,000 \times 1,000$ 画素以上のカメラを搭載していること。
3-3	視野の切替は2段以上可能であること。
4	【Cアーム本体について、以下の要件を満たすこと】
4-1	Cアーム部開口が780mm以上であること。
4-2	Cアーム部奥行きが670mm以上であること。
4-3	Cアームピボット回転が $190/120^\circ$ 以上であること。
4-4	Cアームスリーブ回転が $90/30^\circ$ 以上であること。
4-5	Cアームの首振り角度は $\pm 10^\circ$ 以上であること。
4-6	Cアームは上下動を含めフリーバランスが保たれていること。
4-7	ケーブルは移動時にケーブル巻き込み事故を防止する機能を有していること。
4-8	Cアームの上下動は42cm以上であること。
4-9	Cアームの前後動は20cm以上であること。
4-10	位置決めのためのロックは操作者による操作でできること。
4-11	焦点からのI.I.間の距離が98cm以上であること。
5	【本体機能について、以下の要件を満たすこと】
5-1	19インチ以上のモニタを2面搭載していること。
5-2	画像マトリクスは $1,024 \times 1,024$ 以上であること。
5-3	最大輝度は $330\text{cd/m}^2$ 以上であること。
5-4	自動でコントラストを調整できること。
5-5	本体へ静止画の保存が可能であること。
5-6	イメージローテーションを有し、透視を出さなくても画像を任意の回転角度に調整できること。
5-7	左右のモニタに同一のリアルタイムの透視画像を表示できること。
5-8	DICOM機能(STORAGE/MWM)を有すること。
5-9	レーザー位置決め装置を有すること。

5-10	部位ごとの最適な透視条件をワンタッチ操作等の簡単な操作で設定することが可能であること。
5-11	透視画像を手元のタッチパネルに表示できること。
5-12	透視画像の見たいポイントをタッチすることで、その部分に合った輝度に調整できること。
6	【その他について、以下の要件を満たすこと】
6-1	入札機器は、入札時点で既に製品化されていること。
6-2	入札機器の保証期間は1年保証とする。
6-3	導入時点で、後継機種が発売された場合には使用者に報告、指示を受けること。
6-4	本装置の使用者に対して操作説明及び保守などについての事項の説明・指導を行うこと。
7	【設置等について、以下の要求要件を満たすこと】
7-1	舞鶴赤十字病院 手術室に設置すること
7-2	指定した納品場所において、本製品の据付、運転、調整を行うこと。
7-3	入札額には設置にかかる雑材・消耗品費・現地試験調整費、報告書作成及び交通費、安全管理費、現場管理費、一般管理費、その他本件設置・廃棄にかかる一切の費用を含むこと。